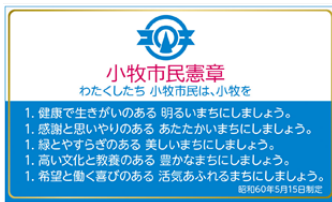


第1章 実施計画の概要

1 実施計画の位置づけ

小牧市では、小牧市自治基本条例第19条第1項において、小牧市民憲章(昭和60(1985)年5月15日制定)に掲げる理想のまちを実現するため、その基本となる計画を定めることとされており、「小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画」(以下「まちづくり推進計画」という。)を策定しました。

実施計画は、まちづくり推進計画で示した施策を推進するためのアクションプランとして主要な事業を位置づけたものです。3か年計画として策定していますが、社会情勢の変化に適切に対応するため、ローリング方式により毎年度策定します。



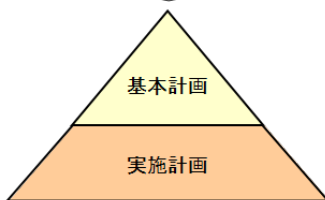
【小牧市民憲章】

- 市民のみちしるべとして、健康で明るい生活を送るため、市民一人ひとりの心構えや果たすべき役割を明確化し、心ふれあう 豊かな社会を形成するために制定されたもの。



【小牧市自治基本条例】

- 小牧市の自治に関する基本的なことをルールとしてまとめ、「市民」「議会」「行政」が目指すべきまちの姿を共有するとともに、それぞれの役割と責任を明確にし、市民主体の自治の推進を図るためのもの。



【小牧市まちづくり推進計画】

- 小牧市の最上位計画であり、市政運営の基礎となるもの。
- 施策の実施手段である主な事務事業を位置づけた基本計画の実行手段にあたるもの。
- 3か年を計画期間としてローリング方式により毎年度策定する。

2 計画期間

本計画の期間は、令和6年度から令和8年度までの3か年とします。

3 基本方針

本計画の策定にあたっては、現状を打開できる新規事業、徹底的な見直しにより事業効果を高めた充実事業、市民ニーズや社会情勢に的確に対応する事業を積極的に採択するなど、攻めと守りのバランスに意を配した事業を厳選するとともに、次の点を基本として策定しました。

- ・所要一般財源の精査
- ・SDGsの推進及びダイバーシティの形成
- ・デジタルイノベーションの推進
- ・都市ブランディングの推進

4 対象事業

令和6年度から令和8年度までの3か年に実施が見込まれる事業のうち、まちづくり推進計画に掲げた3つの都市ビジョンや基本施策の実現に向けて重点的に取り組む新規事業、充実事業などを対象としています。

本計画の策定にあたっては、経済情勢などを勘案し、健全な行財政運営が推進できるよう各般にわたり意を配しましたが、今後の社会情勢によっては修正を加えるなど、柔軟に対応していくこととします。

第2章 市政の動向

1 人口見通し

住民基本台帳人口に基づき、出生・死亡・移動について仮定値を設定した上で推計を行うコーホート要因法により、本計画期間中の人口を次の表のとおり想定しました。

表1 人口の見通し (各年度1月1日)

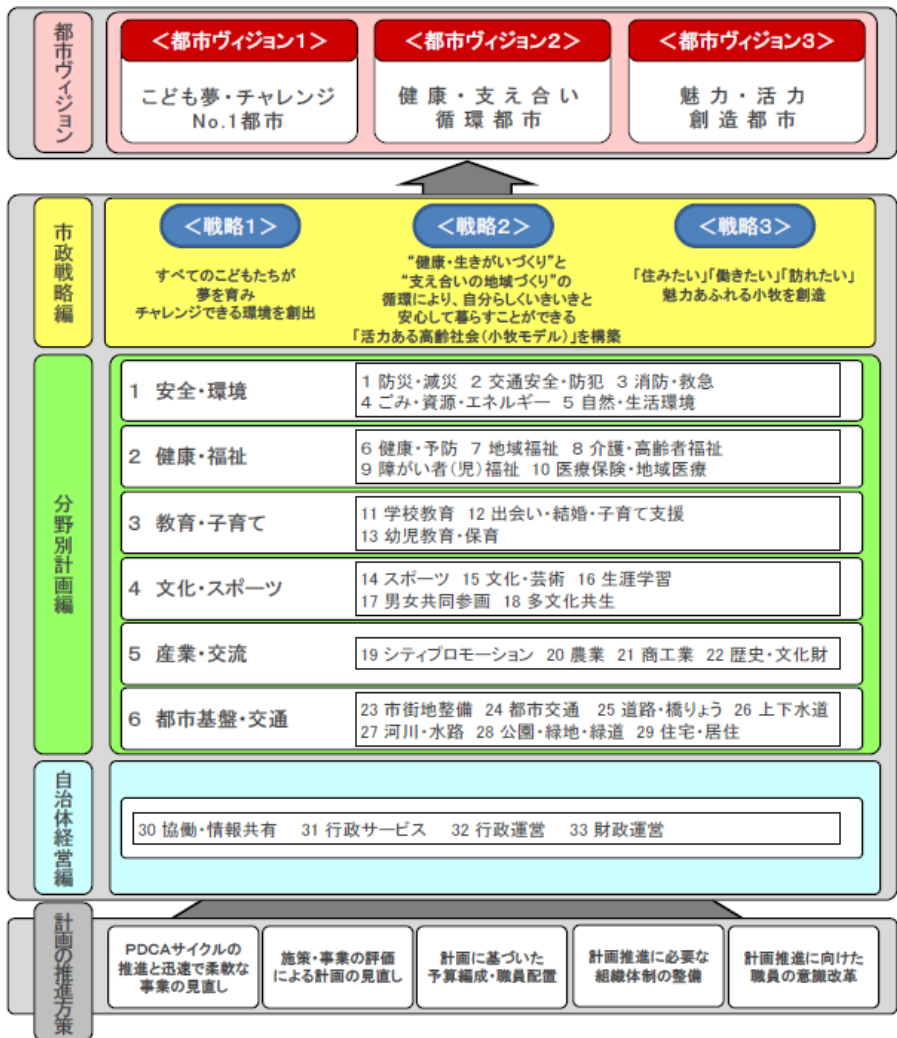
	実績値	推計値		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
人口	149,715 人	149,237 人	148,571 人	147,865 人

2 計画期間中の財政見通し

本計画を策定するにあたり、国の動向や社会経済情勢を勘案して今後3か年にわたる財政の見通しを推計し、主な事務事業の実施に要する財源を見込んだ結果、実施計画の事業費は3年総額 50,513,619 千円(うち一般財源 38,071,089 千円)となりました。

第3章 まちづくり推進計画の体系と都市ビジョン

1 体系



2 都市ビジョン

小牧市民憲章に掲げる理想のまちを実現するため、次の3つの都市ビジョンを機軸として掲げ、「活力ある高齢社会(小牧モデル)」の創造と「若年世代の定住促進」を図ります。

都市ビジョン1 「こども夢・チャレンジNo.1 都市」

こどもの夢への挑戦をまち全体で応援していくことで、こどもを中心に世代を越えて市民がつながり、あたたかく支え合い、暮らしやすい魅力あふれるまちをつくっていくことをイメージした都市概念です。

夢やチャレンジの象徴であり、次代の地域を担うこどもたちの様々なチャレンジを地域全体で応援することで、すべての世代が暮らしやすい、あたたかい支え合いのまちづくりへとつなげる『こども夢・チャレンジNo.1 都市』を目指します。

【まちの状態を表す指標】

指標名	基準値	R6	R7	R8	目指す方向
将来の夢や目標を持っているこどもの割合	78.9%	—	—	—	↗
安心して子育てができるまちだと思ふ保護者の割合	89.6% (令和3年度)	—	—	—	↗

※前年度実績値が入ります。

都市ビジョン2 「健康・支え合い循環都市」

幸せな高齢社会を実現するために、市民の健康づくりを支援し、支え合いの地域づくりに力を注ぎ、「健康」と「支え合い」の地域内循環を目指す小牧市独自の取組をイメージした都市概念です。

市は、スポーツを通じた健康増進を図り、様々な学びを通じて、より豊かな自分らしい人生を送ることができるようにするとともに、市民が様々な場面で主体的に活躍できる環境づくりを進めます。

そして、市民活動や地域自治の充実拡大を通じて「暮らしの安心」を支える地域での支え合い助け合い活動を促進することにより、高齢者をはじめ、市民が安心して暮らし続けることのできる『健康・支え合い循環都市』を目指します。

※基準値は原則として令和4年度実績値、それ以外の場合は()書きで基準年度等を示しています。

【まちの状態を表す指標】

指標名	基準値	R6	R7	R8	目指す方向
生きがいを持って暮らしている 65歳以上の市民の割合	79.5% (令和3年度)	—	—	—	↗
地域に貢献する活動をしてい る市民の割合	18.5% (令和3年度)	—	—	—	↗

都市ビジョン3 「魅力・活力創造都市」

若い世代や子育て世代が住みたい、住み続けたいと思える魅力ある都市と、経済・雇用・財政の基盤が確立された活力ある都市の創造をイメージした都市概念です。

本格的な人口減少時代に突入し、このまま若い世代が減り続ければ、まちの活力が失われてしまいます。そこで、若い世代が住みたい、住み続けたいと思える魅力あるまちづくりを進めることにより地域活性化を図っていきます。

そして、地域経済を支援し、バランスの良い産業集積を今後も持続的に高めることにより、経済・雇用・財政の基盤が確立された、将来にわたって輝き続ける『魅力・活力創造都市』を目指します。

【まちの状態を表す指標】

指標名	基準値	R6	R7	R8	目指す方向
小牧市に愛着や誇りを感じ ている市民の割合	79.9% (令和3年度)	—	—	—	↗
名鉄小牧線沿線居住人口	88,975人	—	—	—	↗

※基準値は原則として令和4年度実績値、それ以外の場合は()書きで基準年度等を示しています。

第4章 実施計画事業一覧

まちづくり推進計画に位置づけられた市政戦略編、分野別計画編及び自治体経営編の基本施策別に各実施計画事業を記載しています。

《事業一覧の見方》

- 区分欄・・・新たに実施する事業には「新規」、内容を拡充・見直す事業には「充実」、デジタルイノベーション推進計画に位置づけられる事業には「DX」がついています。
- 事業名【担当課】欄・・・事業の名称及び担当する課を記載しています。事業名称のあとの()は、令和6年度当初予算上の中事業名を示しています。
- R6～8年度事業費欄・・・3年間に見込まれる事業費の合計を記載しています。
- 事業内容欄・・・事業の概要などを記載しています。
- 掲載ページ欄・・・第Ⅱ部以降に掲載がある場合にページを示しています。

1. 市政戦略編

戦略1 すべてのこどもたちが夢を育みチャレンジできる環境を創出

7,086,255 千円

重点事業1-1 こどもたちの夢への挑戦を応援

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
1		こまきこども未来大学 開催事業 (SDGs未来都市推 進事業) 【秘書政策課】	19,252	「SDGs未来都市」として、企業 や団体との連携を強化し、「こま きこども未来大学」を中心とした SDGsを推進するための取組を実 施する。			75
				実施	⇒	⇒	
2		夢にチャレンジ助成 金支給事業 (こども夢・チャレンジ 推進事業) 【こども政策課】	5,778	25歳以下の高校生、大学生、 社会人等を対象に、夢に向かっ てチャレンジしたい内容について プレゼンし、優秀者に助成金を 支給する。また、市内在住の中 学生が自身の夢を発表する場 を設け、将来助成金を利用して もらう契機とする。			76
				実施	⇒	⇒	
3		大学生等海外留学 奨学金支給事業 (こども夢・チャレンジ 推進事業) 【こども政策課】	14,700	国際的視野を持った人材を育 成するため、海外留学する15 歳以上25歳以下の高校生、 大学生、社会人等に対して奨 学金を支給する。			76
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
4		学習支援事業「駒 来塾」 (こども夢・チャレンジ 推進事業) 【こども政策課】	15,312	学力の定着が進んでいない中 小学生を対象に、ボランティアなど による学習支援活動を実施す る。			76
				実施	⇒	⇒	
5		夢の教室開催事業 (特色ある学校づくり 推進事業) 【学校教育課】	17,496	夢を持つことの大切さ、仲間と 協力することの大切さを伝えるた め、小学5年生を対象に「夢の 教室」を開催する。			76
				実施	⇒	⇒	
6		奨学交付金事業 (奨学交付金等交 付事業) 【学校教育課】	36,000	経済的に恵まれない生徒を対 象に高等学校等へ進学時に育 英資金を交付する。			78
				実施	⇒	⇒	
7		大学等進学応援交 付金支給事業 【福祉総務課】	3,600	生活保護世帯や児童養護 施設等から大学等に進学す る方を対象に応援金を支給す る。			78
				実施	⇒	⇒	
8		こまきこども未来館運 営事業 (児童館施設管理事業) 【多世代交流プラザ】	354,700	こまきこども未来館において、遊 びや体験を通じてこどもたち自身 の学びにつなげられる講座や体 験活動等を実施する。			79
				実施	⇒	⇒	

重点事業1-2 子育て家庭への支援を強化

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
9		保育料無償化拡充 事業 【幼児教育・保育課】	213,604 (469,133) ^{注1}	0歳児から2歳児までの保育料を無償化することで子育て世代の負担軽減を図る。			80
				実施	⇒	⇒	
10		給食費負担軽減事業 (一般事務事業) 【学校給食課】	0 (612,804) ^{注2}	第2子中学生及び第3子以降小学生の給食費無償化を引き続き実施する。			81
				実施	⇒	⇒	
11	充 実	子育て世代包括支援センター運営事業 【子育て世代包括支援センター】	925,000	安全で安心な妊娠・出産・産後を支援するため、妊娠届出時から切れ目ない支援を実施する。特に利用者のニーズに応え、産後ケア事業を充実する。			82
				実施	⇒	⇒	

(注1)保育料無償化による歳入影響額です。

(注2)給食費無償化による歳入影響額です。

重点事業1-3 未来を見据えた教育環境の整備

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
12	DX	児童生徒1人1台タブレット整備事業 【学校教育ICT推進室】	631,447	児童生徒1人1台タブレットをリース契約により更新する。			83
				実施	⇒	⇒	
13		米野小学校改築事業 【教育総務課】	4,840,272	老朽化・狭あい化した米野小学校の改築を行う。			84
				実施設計	工事	⇒	
14		新たな学校づくり推進計画策定事業 【教育総務課】	9,094	学校施設の老朽化や児童生徒数の減少が進む中、将来の教育環境の整備の方針となる計画を策定する。			85
				実施			

戦略2 “健康・生きがいづくり”と“支え合いの地域づくり”の循環により、自分らしくいきいきと安心して暮らすことができる「活力ある高齢社会(小牧モデル)」を構築

880,264 千円

重点事業2-1 人生100年時代の健康づくり

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
15	新規 DX	健康増進施設整備・運営事業 【健康生きがい推進課】	100,889	市民が健康づくりに取り組むための“気づきの支援”や“きっかけづくり”を行うための拠点として、フレイルチェックシステム等のデジタル技術を取り入れた健康増進施設をラピオ5階に整備する。			89
				整備・供用開始	⇒	⇒	
16		高齢者外出支援事業 (高齢者生活支援事業) 【地域包括ケア推進課】	59,291	高齢者の外出支援として、要介護1以上の方に行き先を限定しない一般タクシーの初乗料金分の利用券を交付する。また、要介護3以上の方に行き先を医療機関などに限定したりフト付きタクシー等料金の一部を助成する。			90
				実施	⇒	⇒	

重点事業2-2 生涯学習を通じた生きがいがづくりと地域を支える人材育成

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
17	充 実	こまき市民交流テラス ワクティブこまき 運営事業 (市民交流テラス施設管理事業) 【支え合い協働推進課】	87,552	こまき市民交流テラス ワクティブこまきにおいて各種講座や交流会を開催し、市民の自主的な活動が活発に行われる環境づくりを行う。また、令和6年度からオトナのちょこボラカレッジを開催し、健康づくりや生きがいがづくり講座などを交えながら、様々な活動事例を知り、地域課題について考えるきっかけづくりを行う。			91
				実施	⇒	⇒	

重点事業2-3 健康づくり・地域の支え合い活動の循環

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
18		地域協議会設立推進・活動支援事業 【支え合い協働推進課】	102,000	安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域協議会の設立推進を図る。また、設立後の財政支援及び人的支援を行う。			92
				実施	⇒	⇒	
19	D X	健康いきいきポイント推進事業 【健康生きがい推進課】	27,069	健康づくりの取組に対しポイントを付与し、獲得ポイントを市内限定商品券等と交換する。またウォーキングアプリ diko を用いた取組を実施する。			94
				実施	⇒	⇒	
20		支え合いいきいきポイント推進事業 【支え合い協働推進課】 【介護保険課】	6,463 (11,168) ^注	地域での支え合い助け合い活動に協力した場合にポイントを付与し、そのポイントを市内限定商品券と交換する。			96
				実施	⇒	⇒	
21		こまきプレミアム商品券発行助成事業 【商工振興課】	497,000	こまきプレミアム商品券のプレミアム分と商品券発行にかかる事務経費の一部に対し助成を行う。			98
				実施	⇒	⇒	

(注)11,168千円は小牧市介護保険事業特別会計内で実施する事業費です。

戦略3 「住みたい」「働きたい」「訪れたい」魅力あふれる小牧を創造
 2,508,790 千円

重点事業3-1 関係人口の拡大・深化

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
22	充 実	都市ブランド戦略推 進事業 【秘書政策課】	3,330	市民の愛着と誇りの醸成を図 るため、市民とともに都市ブラ ンドコンセプトに基づいたブラン ドムービーを制作する。			102
				実施	⇒	⇒	

重点事業3-2 魅力と活力ある中心市街地の創出

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
23		小牧駅周辺整備事業 【都市整備課】	149,600	名古屋鉄道(株)と連携・協力しながら、交通結節点機能の強化、集い・憩いの場の創出等を図るため、東西の駅前広場や都市公園、名鉄小牧駅ビルを一体的に捉えた小牧駅前広場等の再整備を行う。			103
				実施	⇒	⇒	
24		小牧山東公園整備事業 【みどり公園課】	254,025	小牧市中心市街地ランドデザインに基づき、旧図書館跡地に民間活力を導入した公園を整備する。			104
				工事	供用開始	⇒	
25		史跡小牧山整備事業 【小牧山課】	317,865	郷土の歴史や文化への誇り・愛着を醸成するとともに、貴重な歴史遺産を後世に残すため、発掘調査の成果を基に復元整備を行う。			105
				工事	⇒	⇒	
26	充 実	中心市街地活性化事業 【都市整備課】	23,909	「小牧市中心市街地ランドデザイン」のまちの将来像を実現するため、住民や商店、関係団体等がつながる場である「中心市街地まちづくりプラットフォーム」において、様々な形でつながる機会を提供するとともに、市民等による自主的なまちづくり活動の実施を支援する。			106
				実施	⇒	⇒	

重点事業3-3 夢と希望あふれる東部地域の振興

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
27	新規	東部振興構想中間見直し事業 【東部まちづくり推進室】	8,300	東部振興構想の中間見直しを行う。			
				実施	⇒		
28		東部まちづくりプラットフォーム推進事業 (東部まちづくり推進事業) 【東部まちづくり推進室】	24,187	東部振興構想の実現に向けて、地域に関わる様々な主体がつながる場となる「プラットフォーム」の構築やワークショップの開催などにより、具体的な取組を進める。			107
				実施	⇒	⇒	

重点事業3-4 市内産業力の強化と地域経済の活性化

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
29	充実	企業新展開支援プログラム推進事業 【商工振興課】	351,472	市内事業者の操業を支援し 市内産業の振興を図るため、 企業新展開支援プログラムに 基づいた補助制度を実施する。			108
				実施	⇒	⇒	
30		企業立地推進事業 【企業立地・次世代 産業推進課】	1,299,749	企業誘致、市内企業の流出防 止及び操業支援にかかる費用 の一部を助成する。			110
				実施	⇒	⇒	
31	充実	次世代産業推進事業 【企業立地・次世代 産業推進課】	76,353	市内次世代産業関連企業の 設備導入、販路開拓、インター ンシップ受入及び人材育成にか かる費用の一部を助成する。ま た、航空宇宙産業認証にかか る費用の助成制度を創設する。			112
				実施	⇒	⇒	

2. 分野別計画編 39,273,202 千円

(1)安全・環境 1,019,639 千円

基本施策3 消防・救急

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
32	充 実	防火水槽耐震化事業 (消防水利整備事業) 【消防総務課】	83,076	老朽化した防火水槽を耐震性の防火水槽に更新するとともに、公用地に耐震性の防火水槽を新設する。			124
				実施	⇒	⇒	
33		消防団車庫建設事業 (消防用施設設備整備事業) 【消防総務課】	121,870	消防団の第2分団車庫の移転に伴い、車庫を建設するとともに、同敷地内に耐震性の防火水槽を1基設置する。			125
				設計	工事		

基本施策4 ごみ・資源・エネルギー

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
34	新規	小牧市ごみ処理基本計画策定事業 【ごみ政策課】	7,150	生活環境の保全と公衆衛生の向上を図りつつ、一般廃棄物の適正な処理を行うため、小牧市ごみ処理基本計画を策定する。			
				実施			
35	充実	ごみ分別簡素化・資源化促進事業 (再資源化事業・収集処理委託事業等) 【ごみ政策課】	444,024	市民がごみを出しやすい環境を整えながら、適正かつ安全に収集処理を行う。令和6年度からプラスチック製容器包装とプラスチック製品の一括回収を開始する。			128
				実施	⇒	⇒	
36	充実	新エネルギー導入助成事業 (ゼロカーボンシティ推進事業) 【ゼロカーボンシティ推進室】	108,250	地球温暖化防止を図るため、蓄電池などの設備に対する補助を行う。			128
				実施	⇒	⇒	
37	充実	公共施設照明設備LED化事業 【ゼロカーボンシティ推進室】 【多世代交流プラザ】	235,178	市内公共施設(まなび創造館等)照明設備をLED照明に更新する。			128
				実施	⇒	⇒	

基本施策5 自然・生活環境

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
38		第三次小牧市環境 基本計画等改定事業 (環境基本計画推 進事業) 【環境対策課】	13,515	第三次小牧市環境基本計 画の中間見直しに伴う改定を 行う。			
				実施			
39	新規	クリーンセンター施 設整備検討事業 【ごみ政策課】	6,576	令和12~15年頃に更新が必 要と想定される小牧市クリー ンセンターの更新に向けて、処 理能力や整備手法等に関する 基本構想を策定する。			
				実施			

(2)健康・福祉 19,068,045 千円

基本施策6 健康・予防

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
40	新規	健康経営支援事業 【健康生きがい推進課】	4,760	健康経営に取り組む市内事業者を支援するため、健康経営優良事業所顕彰制度を創設するとともに、健康経営優良法人の認定取得にかかる手数料の一部を助成する。			135
				実施	⇒	⇒	
41	充実	個別歯科健診事業 (青年期保健事業、 壮年期等保健事業) 【保健センター】	53,439	20歳から80歳のうち5歳刻みの市民を対象に個別歯科健診を実施する。特に40歳以上の市民を対象にオーラルフレイルに関する健診項目を追加する。			136
				実施	⇒	⇒	
42	充実	口腔がん検診事業 (壮年期等保健事業) 【保健センター】	5,123	歯肉、舌などに発症する口腔がんを早期発見し、治療につなげるため、集団検診を実施する。			137
				実施	⇒	⇒	
43		骨髄提供者等助成事業 (一般事務事業) 【保健センター】	2,460	骨髄バンクへの登録者を増やすために、市独自の助成金を上乘せする。			
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
44		帯状疱疹予防接種 費用助成事業 (予防接種事業) 【保健センター】	88,599	50歳以上の市民を対象に帯状疱疹ワクチンの接種費用の一部を助成する。			138
				実施	⇒	⇒	
45		子宮頸がんワクチン キャッチアップ接種 事業 (予防接種事業) 【保健センター】	79,883	積極的な勧奨の差控えにより接種機会を逃した方に対し、無料でワクチンを接種する機会を提供する。			139
				実施			
46		BCG 予防接種個別 接種化事業 (結核予防事業) 【保健センター】	33,229	従来は集団接種で実施していたBCG予防接種について、個別接種で実施する。			
				実施	⇒	⇒	
47	新規	小牧市自殺対策計 画策定事業 (自殺対策事業) 【保健センター】	5,913	市民のこころの健康づくりをより効果的に推進するため、小牧市自殺対策計画を策定する。			
				実施			

基本施策8 介護・高齢者福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
48		小牧市介護保険事業特別会計繰出金 【介護保険課】	4,346,013	小牧市介護保険事業特別会計への繰出金			66
				実施	⇒	⇒	

基本施策9 障がい者(児)福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
49	新規	視覚障がい者歩行訓練事業 (地域生活支援事業) 【障がい福祉課】	2,947	視覚障がい者の自立と社会参加の促進を図るため、白杖を使用した歩行訓練等を実施する視覚障害者リハビリテーションワーカーを派遣する。			146
				実施	⇒	⇒	
50	新規	補聴器購入費助成事業 (補装具交付等事業) 【障がい福祉課】	1,828	18歳以上の中等度難聴者で市民税非課税世帯に属する方に対して、補聴器購入費用の一部を助成する。			147
				実施	⇒	⇒	

基本施策10 医療保険・地域医療

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
51		小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金 【保険医療課】	3,681,653	小牧市国民健康保険事業特別会計への繰出金			64
				実施	⇒	⇒	
52		小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金 【保険医療課】	5,962,198	小牧市後期高齢者医療特別会計への繰出金			67
				実施	⇒	⇒	
53		小牧市病院事業会計繰出金 【病院総務課】	4,800,000	小牧市病院事業会計への繰出金			68
				実施	⇒	⇒	

(3)教育・子育て 5,816,046 千円

基本施策 11 学校教育

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
54	充 実	スクールソーシャルワーカー配置事業 (いじめ・不登校対策事業) 【学校教育課】	30,735	いじめ問題などをはじめとした児童生徒の問題行動に対応するため、社会福祉士等の資格を持つスクールソーシャルワーカーを2名増員し、対応を強化する。			154
				実施	⇒	⇒	
55	D X	ICT教育推進事業 【学校教育ICT推進室】	109,231	全小中学校で児童生徒1人1台タブレットを効果的に活用するため、ICT支援員を各校に派遣するなど、第2次小牧市学校教育ICT推進計画に基づき取組を進める。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策 12 出会い・結婚・子育て支援

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
56	充 実	出会い・結婚支援 事業 【出会い・結婚支援室】	86,734	結婚を望む方への婚活イベント や相談事業、ライフプランセミナー を開催するとともに、結婚生活を スタートさせる 39 歳以下の夫 婦を対象に住居費用等を支給 する。			157
				実施	⇒	⇒	
57		ひとり親家庭等支援 事業 【子育て世代包括支援センター】	32,884	ひとり親家庭への経済支援とし て大学等の入学や高等学校卒 業程度認定試験等にかかる費 用の一部を助成する。			
				実施	⇒	⇒	
58	新 規	養育費確保支援助 成金支給事業 (ひとり親家庭等支 援事業) 【こども政策課】	2,700	離婚後の養育費の未払いを 防ぎ、ひとり親家庭の安定した 生活とこどもの健やかな成長 のため、養育費に関する公正 証書の作成費用や養育費保 証契約の契約保証料等の一 部を助成する。			158
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
59	新規	大城児童クラブ運営委託事業 (児童クラブ運営事業) 【こども政策課】	42,915	児童クラブの質の向上と支援員の確保及び職員の事務負担軽減を図るため、大城児童クラブの運営委託を実施する。			159
				業者選定	実施	⇒	
60	充実	児童クラブ支援員派遣事業《拡充分》 (児童クラブ運営事業) 【こども政策課】	14,152	夏休みにおける児童クラブ支援員の人員不足を解消するため、派遣職員により支援員を増員する。			
				実施	⇒	⇒	
61	充実	放課後子ども総合プラン運営事業 【こども政策課】	17,465	国が示している放課後子ども総合プラン(児童クラブと放課後子ども教室の一体型整備)を全16小学校で実施する。			160
				実施	⇒	⇒	
62	新規	こども食堂支援事業 (児童館運営一般事業) 【多世代交流プラザ】	1,800	こどもの孤立・孤食を防止し、こどもが安心して過ごせる居場所を提供するため、児童館と連携して実施する「こども食堂」に対し、運営費の一部を補助する。			161
				実施	⇒	⇒	

基本施策13 幼児教育・保育

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
63		私立保育園委託等 事業 (教育・保育事業) 【幼児教育・保育課】	3,357,240	多様化かつ低年齢化している 保育ニーズに対応していくた め、私立保育園が適切に運 営できるように必要な支援を行 う。令和6年度からは、おむつ の施設内処分にかかる費用 等、補助メニューを拡充する。			163
				実施	⇒	⇒	
64		保育園等公私格差 是正事業 (教育・保育事業) 【幼児教育・保育課】	123,489	保育士不足の解消及び私立職 員のモチベーション向上を図り、 安全安心でより良い保育サービ スを提供するため、職員の待遇 面における補助を実施する。			
				実施	⇒	⇒	
65		キッズサポーター事業 (一般事務事業) 【幼児教育・保育課】	10,256	保育士の負担軽減を図るため、 保育園で保育士の補助をする 職員として、保育学科等に在籍 し保育士を目指している学生を 雇用する。			
				実施	⇒	⇒	
66		保育園適正配置・ 整備推進事業 【幼児教育・保育課】	636,445	各種関連計画に基づき、老朽 化する公立保育園等の計画的 な建替えや改修を行う。また、私 立保育園の誘致を行う。			164
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
67		(仮称)第一こども園 施設建設事業 【幼児教育・保育課】	1,350,000	第一幼稚園と大山保育園を 統合した公立のこども園の整 備を推進する。			165
				基本設計 実施設計	工事	⇒	

(4)文化・スポーツ 945,923 千円

基本施策 14 スポーツ

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
68	新規	第20回アジア競技大会競技施設改修事業 【文化・スポーツ課】	180,084	令和8年度開催のアジア競技大会の会場となる小牧市スポーツ公園総合体育館を国際大会が実施できる状態にするための改修を行う。			168
				設計	工事	大会実施	

基本施策 16 生涯学習

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
69		市民会館・市公民館施設整備事業 【文化・スポーツ課】	765,839	洋式化やユニバーサルデザインによるシステムトイレの更新及び空調設備の更新を行うとともに、利便性向上を図るため展示場等の改修を行う。			172
				工事 供用開始			

(5)産業・交流 249,032 千円

基本施策 19 シティプロモーション

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
70		米国ワイアンドット市・ Grant郡交流事業 (姉妹都市・友好都 市交流事業) 【シティプロモーション課】	43,841	米国ワイアンドット市及びGrant 郡への中学生派遣及び受入を 行う。Grant郡とリモートによる中 学生交流を実施する。			179
				実施	⇒	⇒	
71		にぎわい広場運営 事業 (中心市街地にぎわ い創出事業) 【シティプロモーション課】	8,916	小牧駅前のにぎわい広場で キッチンカー出店やイベント開 催などの利用を促進する。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策 20 農業

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
72		小牧市農業振興地 域整備計画策定事 業 (農業振興地域整 備促進対策事業) 【農政課】	5,756	社会情勢の変化を踏まえ、小牧 市農業振興地域整備計画を改 定する。			
				実施			
73		小牧市地域計画策 定事業 (農業経営基盤強 化促進対策事業) 【農政課】	1,452	目指すべき将来の農地利用 の姿を明確化し、効率的な営 農を推進するため、小牧市地 域計画を策定する。			
				実施			

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
74		(仮称)農業公園整備事業 【農政課】	13,354	食の大切さを理解する場とする とともに、農業振興の発信の場 とするため、(仮称)小牧市農業 公園の整備を行う。			182
				実施設計	検討		

基本施策 21 商工業

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
75		こまき新産業振興セ ンター運営事業 【商工振興課】	110,213	専門家による支援や各種セミナ ーの開催等を行い、市内企業 の新事業展開、成長産業分野 への参入、生産性向上等を強 力にサポートする。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策 22 歴史・文化財

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
76		(仮称)歴史民俗資料展示施設整備事業 【文化財課】	65,500	小牧山歴史館の展示改装に伴い郷土の歴史民俗資料等を展示する(仮称)歴史民俗資料展示施設を新たに整備する。			186
				基本設計 実施設計	施設整備	供用開始	

(6)都市基盤・交通 12,174,517 千円

基本施策 23 市街地整備

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
77		駐車場整備計画改定事業 (一般事務事業) 【都市計画課】	8,068	小牧駅周辺の駐車場需給バランス等を把握し、小牧市駐車場整備計画を改定する。			
				実施			
78		都市景観基本計画改定事業 (都市景観整備事業) 【都市計画課】	5,611	小牧市都市景観基本計画を改定し、景観法に基づく景観計画を策定する。			
				実施			
79		小牧市土地利用見直し事業 【都市計画課】	9,908	桃花台区域の用途地域の変更や産業候補地区等の見直しを検討するとともに、小牧市都市計画マスタープラン及び小牧市立地適正化計画を改定し、必要な都市計画決定を行う。			
				実施	⇒		
80		土地区画整理事業 関連整備事業 【区画整理課】	3,000,000	区画整理事業を推進するため、関連する事業区域内外の工事等を行う。			191
				実施	⇒	⇒	
81		土地区画整理事業 特別会計繰出金 【区画整理課】		文津・岩崎山前・小牧南・本庄の各特別会計への繰出金			65
				実施	⇒	⇒	

基本施策 24 都市交通

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
82	D X	自動運転実証調査事業 (公共交通利用促進事業) 【都市整備課】	114,918	こまき巡回バス「こまくる」のサービス水準の維持に向け、懸念される路線バスの運転手不足に対応するため、自動運転実証調査を実施する。			193
				実施			
83		小牧市地域公共交通計画策定事業 (公共交通利用促進事業) 【都市整備課】	11,629	市内の公共交通のあり方などを示す小牧市地域公共交通計画を策定する。			194
				実施			
84		こまき巡回バス「こまくる」運行事業 (こまき巡回バス運行事業) 【都市整備課】	1,089,532	交通空白地域の解消や公共施設の利用促進などを目的として、こまき巡回バス「こまくる」の運行を継続して行うとともに、令和8年4月に予定している再編の検討を進める。			194
				実施	⇒	⇒	

基本施策 25 道路・橋りょう

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
85		道路新設改良事業 【道路課】	1,080,100	道路の新設改良、舗装新設、側溝新設など幹線道路や生活道路の整備を進める。			196
				実施	⇒	⇒	
86		橋りょう新設改良事業 【道路課】	246,000	橋りょうの新設改良を行う。			
				実施	⇒	⇒	
87		交通安全施設整備事業 【道路課】	305,900	歩道などの交通安全施設の整備を進める。			
				実施	⇒	⇒	
88		街路事業 【道路課】	64,500	都市計画道路、主要幹線道路の整備を進める。			196
				実施	⇒	⇒	

基本施策 26 上下水道

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
89		小牧市水道事業会計繰出金 【上下水道経営課、 上下水道業務課、 上下水道施設課】	390,000	小牧市水道事業会計への繰出金			69
				実施	⇒	⇒	
90		小牧市下水道事業会計繰出金《公共下水道》 【河川課】 【上下水道経営課、 上下水道業務課、 上下水道施設課】	3,439,501	小牧市下水道事業会計《公共下水道》への繰出金			70
				実施	⇒	⇒	
91		小牧市下水道事業会計繰出金《農業集落排水》 【上下水道経営課、 上下水道業務課、 上下水道施設課】	278,972	小牧市下水道事業会計《農業集落排水》への繰出金			70
				実施	⇒	⇒	

基本施策 27 河川・水路

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
92		河川水路整備事業 【河川課】	183,100	新川などの河川水路の整備を進める。			200
				実施	⇒	⇒	
93		雨水対策事業 【河川課】	171,000	新川流域水害対策計画に基づき、雨水貯留施設を整備する。			200
				実施	⇒	⇒	

基本施策 28 公園・緑地・緑道

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
94	新規	愛知県植樹祭開催事業 【みどり公園課】	6,930	市民の緑化意識の高揚を図るため、市制 70 周年を記念し、愛知県植樹祭を小牧市で開催する。			202
				準備	実施		
95	充実	公園緑地施設管理委託事業《拡充》 【みどり公園課】	4,559	地域の実情を踏まえた公園管理体制を構築するため、児童遊園の管理を民生委員・児童委員から地元区に変更するとともに、委託料や管理項目の見直しを行う。			203
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
96		公園緑地施設整備 事業 【みどり公園課】	1,488,520	太良まめなしの里、北西部地区公園、区画整理事業区域内の公園などの整備を進める。			204
				実施	⇒	⇒	

基本施策 29 住宅・居住

番号	区分	事業名 【担当課】	R6～8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
97	充 実	空家等対策推進事業 【都市計画課】	50,169	空家等の除却工事費に対する補助金を交付するとともに、相続人が不存在である空家等について、相続財産清算制度を活用し、管理・清算を行う。また、小牧市空家等対策計画改定に向けて空家等実態調査等を実施する。			208
				実施	⇒	⇒	
98		定住促進事業 【都市計画課】	225,600	若年代の定住促進を図るため、子育てに対する不安や負担の軽減を目的とした三世帯同居・近居住宅の取得等、市内事業所の就業者の住宅取得や中古住宅を取得等した場合に、その費用の一部を助成する。			209
				実施	⇒	⇒	

3. 自治体経営編 765,108 千円

基本施策 30 協働・情報共有

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
99		地域に還元チャレンジ助成金支給事業 (市民活動推進事業) 【支え合い協働推進課】	750	生涯学習団体や趣味的な活動を行っているサークルなどをメインターゲットとし、団体がこれまで培ってきた学びの成果を地域に還元する取組を支援する。			
				実施	⇒	⇒	
100	充 実 ・ D X	区長事務デジタル化推進事業 (区長・区長会活動支援事業) 【自治会支援室】	23,154	専用アプリを活用し、区長申請のオンライン化や地域への回覧物のデータ配信(電子回覧板)などに取り組み、区長事務の軽減と自治会運営の効率化を進める。			215
				実施	⇒	⇒	
101	D X	高齢者デジタルサポート事業 (デジタル推進事業) 【行政改革課】	6,800	デジタルデバイドの解消に向けて、スマホ教室等の取組を実施する。			216
				実施	⇒		

基本施策 32 行政運営

番号	区分	事業名 【担当課】	R6~8 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R6	R7	R8	
102	DX	保育園等職場環境 向上事業 (一般事務事業) 【幼児教育・保育課】	27,902	公立保育園、第一幼稚園の ICT 機器を安定的に利用できる 環境を維持し、ICT の活用を 推進することにより、業務負担 の軽減と保護者の利便性の 向上を図る。			
				実施	⇒	⇒	
103		市政戦略本部運営 事業 【秘書政策課】	9,922	市政運営における主要課題に 関し、戦略会議を開催する。			
				実施	⇒	⇒	
104	新規・DX	基幹系システム標 準化対応事業 (システム管理事業) 【行政改革課】	696,580	住民基本台帳、税、福祉など 自治体の主要な業務を処理す る情報システム(基幹系システ ム)を、国が策定する標準仕様 書に準拠したシステムに移行す る。			221
				実施	⇒		

第5章 当初予算の概要

第1 当初予算の概要

最近の我が国の経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え、改善しつつあり、30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られる。他方、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に追い付いておらず、個人消費や設備投資は、依然として力強さを欠いている。

このような情勢の中、本市の歳入の根幹をなす市税収入は、個人市民税については、個人所得は増加傾向にあるものの、制度改正等の影響により減収となる見込みであり、固定資産税についても、企業の設備投資の伸び悩みから、償却資産税を減収と見込んだことなどにより、対前年度比で減収と見込んでいる。

歳出面においては、増加し続ける社会保障関連経費に加え、人件費や物価の急激な上昇が、委託料をはじめ様々な経費の上昇圧力となっている。さらに、近年の制度改正や国の政策による支出の増加も普通交付税の不交付団体である本市の財政を圧迫しており、歳出の伸びに対応した財源の確保が困難となっている。

こうした厳しい財政状況の中においても、安全・安心・快適な市民生活を最優先としつつ、各分野間のバランスに十分留意しながら、効果的・効率的で持続性が高い自治体経営を着実に推進していく必要がある。

そこで、令和6年度の予算編成においては、限られた財源を最大限有効に活用する観点から、施策全般にわたり各事業の緊急度・重要度を見極め、歳出予算の増加の抑制に取り組むとともに、あわせて基金等を活用しつつ、重要施策については優先的に予算化するよう努め、市民の皆様のご期待に十分応え得るよう編成を行った。

【戦略1】すべての子どもたちが夢を育みチャレンジできる環境を創出

企業や市民活動団体との連携を強化し、子どもたちがSDGsを楽しく学べる講座「こまきこども未来大学」を開催するとともに、令和5年度に作成した「SDGsこまきカード」の普及・活用に向けたファシリテーター養成講座を開催することとした。

産後に心身の不調や育児不安があり家族から支援が得られない産婦とその児を対象に、安心して子育てができるよう心身のケアや育児サポートを行う訪問型支援を中心に拡充することとした。

児童生徒の安全で快適なICT教育環境を整備するため、令和7年度の児童生徒用タブレットの一斉更新に向けて、調達方法及び仕様等を検討することとした。

米野小学校については、建物の老朽化や児童数の増加に対応するため、改築に向けた実施設計を実施することとした。

学校施設の老朽化や児童生徒数の減少が進む中、将来を担う子どもたちに充実した教育環境を整えるため、本市における学校施設の適正規模・適正配置や子どもたちにとってより望ましい教育環境の基本的な考え方を総合的に整理した計画を策定することとした。

【戦略2】“健康・生きがいがづくり”と“支え合いの地域づくり”の循環により、自分らしくいきいきと安心して暮らすことができる「活力ある高齢社会(小牧モデル)」を構築

子どもからお年寄りまで、それぞれのライフステージにあった健康づくりやフレイル予防の習慣化を目指し、多世代交流プラザ内に健康づくりとフレイル予防を推進する拠点となる施設を整備することとした。

市民活動、ボランティア活動、生涯学習活動等様々な活動をつなぐ拠点であるワクティブこまきにおいて、地域活動について考えるきっかけづくりとして、健康づくりや生きがいがづくり講座等を交えたオトナのちょこボラカレッジを開催することとした。

市民生活の支援と地域経済の活性化のために商工会議所が

実施するこまきプレミアム商品券発行事業については、燃料価格や物価の高騰の影響を受けている地域経済を支えるため、プレミアム率を20%、総額14億4,000万円分に対する補助を実施することとした。

【戦略3】「住みたい」「働きたい」「訪れたい」魅力あふれる小牧を創造

市民の愛着と誇りの醸成を図るため、市民とともに都市ブランドコンセプトに基づいたブランドムービーを制作することとした。

小牧駅前広場等の再整備については、名古屋鉄道株式会社と連携・協力しながら、交通結節点機能の強化、集い・憩いの場の創出等を図ることを具現化する「小牧駅前広場等整備基本計画」を策定することとした。

史跡小牧山については、主郭地区のうち大手道の発掘調査を進めるとともに、歴史館の北東側で織田信長が築いた石垣等の復元整備を実施することとした。

中心市街地の活性化を目的に集い・出会った人々が、自ら企画を立ててチャレンジしながら街を元気にしていくプロジェクトである「コマナカ meet」を実施し、市民等による自主的なまちづくり活動が継続的に展開されるよう支援することとした。

小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、地場産品を製造・加工するための設備導入にかかる費用に対する補助を実施することとした。

航空宇宙産業固有の認証を取得する市内事業者及び当該認証を更新する市内中小企業に対し、補助を実施することとした。

(1)安全・環境

老朽化した防火水槽を耐震性の防火水槽に更新するとともに宮前公園と小牧山東公園に耐震性の防火水槽を設置することとした。

各家庭で災害時の電源確保と余剰電力の自家消費を一層促進するため、定置用リチウムイオン蓄電システムの補助額を増

額することとした。

「破碎ごみ」や「燃やすごみ」として排出していたプラスチック製品を「プラスチック製容器包装」と同じ指定袋で排出できるようにすることで、市民の利便性の向上とプラスチックの削減及び資源循環の推進を図ることとした。

(2)健康・福祉

市内の事業所の自主的な健康経営の推進を目指し、全国健康保険協会と連携し、新たに顕彰制度を設けるとともに、市内に本社がある事業所の健康経営優良法人認定取得に係る申請手数料に対する補助を実施することとした。

介護リスクを高めるオーラルフレイルの早期発見、早期治療につなげるため、40歳から80歳までの5歳刻みが対象の「いきいき世代個別歯科健診」の健診項目を追加し、個々の状態に応じた歯科保健指導を実施することとした。

口腔がんの早期発見、早期治療につなげるため、小牧市歯科医師会と連携し、集団による口腔がん検診を年4回に拡充して実施することとした。

視覚障がい者の自立と社会参加の促進を図るため、白杖を使用して街中を歩いたりする視覚障がい者歩行訓練事業を実施することとした。

18歳以上の中等度難聴者で市民税非課税世帯の方に対して補聴器購入費用の一部を助成することとした。

(3)教育・子育て

貧困やネグレクト、ヤングケアラーなど家庭環境に要因がある児童生徒の支援体制をさらに強化するため、スクールソーシャルワーカーを2名増員することとした。

出合いの場の提供や結婚にかかる経済的支援に取り組むた

め、婚活イベントや結婚相談、ライフプランセミナーを開催するとともに、新婚世帯を対象に引っ越し費用や家賃の一部を支給することとした。

ひとり親家庭の安定した生活と子どもの健やかな成長を図るため、養育費に関する公正証書の作成や養育費保証契約に係る費用を助成することとした。

大城児童クラブにおいて、民間事業者のノウハウを活かした質の向上、支援員の確保及び職員の事務負担軽減を図るため、運營業務委託に向けて委託事業者の選定等を進めることとした。

児童クラブと放課後子ども教室を一体的に、又は連携して行う「放課後子ども総合プラン」については、導入地区を拡大し、全小学校において、事業を実施することとした。

子どもが地域で安心して過ごせる居場所を提供することも食堂の安定的かつ継続的な運営を支援するため、児童館と連携した子ども食堂に対する補助を実施することとした。

保護者の負担軽減と保育士の業務削減を図るため、保育施設の使用済みおむつの施設内処分を推進することとした。

(4)文化・スポーツ

令和8年度開催のアジア競技大会の会場となる小牧市スポーツ公園総合体育館を国際大会に対応した施設とするための改修を行うこととした。

老朽化が進んでいる市民会館・市公民館については、令和5年度に引き続き、施設設備等の大規模改修を行うこととした。

(5)産業・交流

米国ワイアンドット市及びグラント郡との友好を深め、将来にわたって共に発展していくことを目指し、市内在住の中学生をワイアンドット市に派遣するとともにグラント郡の中学生を受け入れ、交流を

図ることとした。

小牧山歴史館のリニューアルに伴い、それまで展示していた郷土の歴史民俗資料を展示する施設を新たに設置するため、実施設計を行うこととした。

(6)都市基盤・交通

市民の日常生活の足を支えているこまき巡回バス「こまくる」のサービス水準の維持に向け、懸念される路線バスの運転手不足に対応するため、自動運転の実証調査を行うこととした。

令和7年度に小牧市で開催される愛知県植樹祭に向け、テーマ募集や苗木スクールステイなど、市民の緑化に対する意識の高揚を図ることとした。

公園や児童遊園の良好な環境を維持するため、地域の実情を踏まえつつ、公平性に配慮した管理委託を行うこととした。

相続人不存在の空家等について、相続財産清算制度を活用し、建物の管理・清算を行うこととした。

自治体経営

区長の事務負担の軽減や、効率的な区運営を支援するため、申請書類の電子化や「結ネット」の導入による電子回覧板などを推進することとした。

社会全体のデジタル化が進む中、高齢者をはじめとした誰もがデジタルを活用することができるよう、スマートフォンの操作に不安がある市民を対象に、基本的な操作方法の習得やマイナンバーカード(マイナポータルへのログイン)・市の公式LINEの活用などを目的としたスマホ教室等を実施することとした。

自治体の主要な業務を処理する情報システム(基幹系システム)について、国が策定した標準仕様に準拠したシステム(標準準拠システム)に移行するよう準備を進めることとした。

第2 当初予算の規模

1 全会計予算規模

令和6年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計の合計で1,306億3,411万円となり、前年度当初予算額1,276億9,451万円に比べて29億3,960万円(2.3%)の増額となった。

2 一般会計予算

(1) 予算規模

予算の規模は、624億4,000万円で前年度当初予算額603億7,900万円に比べて20億6,100万円(3.4%)の増額となった。

(2) 歳入

市税収入は、経済情勢等を勘案して、対前年度当初比3.0%減の324億8,102万円を見込んだ。

地方譲与税は、地方財政計画の状況などを勘案して、対前年度当初比9.1%増の4億1,977万円を見込んだ。

利子割交付金は、愛知県の利子割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比25.0%増の1,000万円を見込んだ。

配当割交付金は、愛知県の配当割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比0.5%増の1億9,000万円を見込んだ。

株式等譲渡所得割交付金は、愛知県の株式等譲渡所得割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比12.7%増の1億5,100万円を見込んだ。

法人事業税交付金は、愛知県の法人事業税収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比20.7%増の8億3,300万円を見込んだ。

地方消費税交付金は、愛知県の地方消費税収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比5.8%減の39億6,500万円

を見込んだ。

環境性能割交付金は、愛知県の環境性能割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比 34.8%増の1億5,500万円を見込んだ。

地方特例交付金は、地方財政計画の状況や定額減税による減収額の補填などを勘案して、対前年度当初比 356.2%増の9億1,181万円を見込んだ。

地方交付税は、特別交付税のみとし、過去の実績などを勘案して6,000万円を見込んだ。

分担金及び負担金は、対前年度当初比 10.7%減の4,915万円を見込んだ。

使用料及び手数料は、対前年度当初比 0.9%減の5億8,711万円を見込んだ。

国庫支出金は、対前年度当初比 10.2%増の80億7,327万円を見込んだ。

県支出金は、対前年度当初比 2.1%増の41億5,105万円を見込んだ。

財産収入は、対前年度当初比 7.6%増の1億1,637万円を見込んだ。

寄附金は、こまき応援寄附金の実績などを勘案して、対前年度当初比 20.0%増の12億円を見込んだ。

繰入金は、対前年度当初比 16.3%増の44億5,279万円を見込んだ。

繰越金は、前年度当初と同額の10億円を見込んだ。

諸収入は、対前年度当初比 7.8%増の17億2,096万円を見込んだ。

市債は、対前年度当初比 40.5%増の18億3,840万円を見込

んだ。

性質別に見た歳入の財源区分構成比は、自主・依存財源区分では、自主財源は66.6%(前年度当初69.0%)、依存財源は33.4%(同31.0%)となった。

一般・特定財源区分では、一般財源は66.1%(前年度当初67.7%)、特定財源は33.9%(同32.3%)となった。

(3) 歳出

歳出額の大きい目的別費目は、民生費の260億6,964万円、教育費の96億1,344万円、土木費の75億1,549万円、衛生費の65億759万円、総務費の64億3,276万円の順である。

それぞれの全体額に対する構成比は、民生費が41.8%、教育費が15.4%、土木費が12.0%、衛生費が10.4%、総務費が10.3%である。

前年度に比べて増加額が大きいものは、民生費の19億6,242万円、総務費の3億2,369万円、土木費の3億2,247万円などである。

前年度に比べて減少額が大きいものは、衛生費の3億2,355万円、教育費の2億2,492万円、労働費の1億4,454万円などである。

一方、歳出額の性質別費目では、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が17億547万円(6.6%)増の276億8,210万円、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧費)が2億8,187万円(5.5%)増の53億9,475万円、その他の経費が7,366万円(0.3%)増の293億6,316万円である。

それぞれの全体額に対する構成比は、義務的経費が44.3%、投資的経費が8.7%、その他の経費が47.0%である。

3 特別会計及び企業会計

8 特別会計全体の予算額は、286 億 293 万円で、対前年度当初比 1.9%(5 億 4,492 万円)の増となった。

企業会計においては、病院事業は 11 億 8,526 万円(4.2%)増の 296 億 3,693 万円、水道事業は 8 億 3,201 万円(14.5%)減の 48 億 9,938 万円、下水道事業は 1,957 万円(0.4%)減の 50 億 5,488 万円で、あわせて 395 億 9,118 万円で、対前年度当初比 0.8%(3 億 3,368 万円)の増となった。

令和6年度 当初予算会計別総括表

会 計 名		令和6年度 当初予算額 (A) 千円	令和5年度 当初予算額 (B) 千円	比 較 増 減		
				(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %	
一 般 会 計		62,440,000	60,379,000	2,061,000	3.4	
特 別 会 計	土 地 取 得	260	263	△3	△1.1	
	国民健康保険事業	13,349,149	13,356,661	△7,512	△0.1	
	土地 地区 画 整 理 事 業	文 津	401,607	468,734	△67,127	△14.3
		岩 崎 山 前	297,092	286,227	10,865	3.8
		小 牧 南	559,234	450,479	108,755	24.1
		本 庄	112,522	116,215	△3,693	△3.2
		小 計	1,370,455	1,321,655	48,800	3.7
	介 護 保 険 事 業	9,326,143	9,315,906	10,237	0.1	
	後 期 高 齢 者 医 療	4,556,923	4,063,521	493,402	12.1	
	小 計	28,602,930	28,058,006	544,924	1.9	
企 業 会 計	病 院 事 業	収益の支出	27,213,428	26,284,427	929,001	3.5
		資本の支出	2,423,501	2,167,239	256,262	11.8
		病院計	29,636,929	28,451,666	1,185,263	4.2
	水 道 事 業	収益の支出	2,959,722	3,124,492	△164,770	△5.3
		資本の支出	1,939,653	2,606,897	△667,244	△25.6
		水道計	4,899,375	5,731,389	△832,014	△14.5
	下 水 道 事 業	収益の支出	3,049,525	3,148,194	△98,669	△3.1
		資本の支出	2,005,353	1,926,254	79,099	4.1
		下水道計	5,054,878	5,074,448	△19,570	△0.4
	小 計	39,591,182	39,257,503	333,679	0.8	
合 計		130,634,112	127,694,509	2,939,603	2.3	

令和6年度 一般会計当初予算の概要

年度 区分	令和6年度		令和5年度		令和4年度	
	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率
総額	千円 62,440,000	% 3.4	千円 60,379,000	% 3.3	千円 58,475,000	% △1.0
市税	32,481,020	△3.0	33,495,020	4.6	32,034,020	8.5
投資的経費	5,394,748	5.5	5,112,880	△6.2	5,451,030	△25.7
人件費	11,245,139	10.1	10,212,299	0.2	10,191,220	1.3
自主財源と その比率	(66.6%) 41,607,391	△0.2	(69.0%) 41,674,770	2.3	(69.7%) 40,729,252	2.4
依存財源と その比率	(33.4%) 20,832,609	11.4	(31.0%) 18,704,230	5.4	(30.3%) 17,745,748	△7.9
一般財源と その比率	(66.1%) 41,274,878	0.9	(67.7%) 40,895,701	5.1	(66.6%) 38,923,286	4.2
特定財源と その比率	(33.9%) 21,165,122	8.6	(32.3%) 19,483,299	△0.3	(33.4%) 19,551,714	△9.9
予算額に占める 人件費の比率	18.0%		16.9%		17.4%	
市税に占める 人件費の比率	34.6%		30.5%		31.8%	
予算額に占める 投資的経費の比率	8.6%		8.5%		9.3%	
予算額に占める 市税の比率	52.0%		55.5%		54.8%	

(注) 自主財源・一般財源等の()は構成比を表します。

令和6年度 一般会計当初予算款別表

1 歳 入

区 分	令和6年度		令和5年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 縮 率 (C)/(B) %
1 市 税	32,481,020	52.0	33,495,020	55.5	△1,014,000	△3.0
2 地方譲与税	419,773	0.7	384,601	0.6	35,172	9.1
3 利子割交付金	10,000	0.0	8,000	0.0	2,000	25.0
4 配当割交付金	190,000	0.3	189,000	0.3	1,000	0.5
5 株式等譲渡所得割交付金	151,000	0.2	134,000	0.2	17,000	12.7
6 法人事業税金交付金	833,000	1.3	690,000	1.1	143,000	20.7
7 地方消費税交付金	3,965,000	6.4	4,210,000	7.0	△245,000	△5.8
8 ゴルフ場利用税交付金	7,000	0.0	7,000	0.0	0	0.0
9 自動車取得税交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
10 環境性能割交付金	155,000	0.3	115,000	0.2	40,000	34.8
11 国有提供施設等所在市町村助成交付金	43,305	0.1	43,000	0.1	305	0.7
12 地方特例交付金	911,807	1.5	199,881	0.3	711,926	356.2
13 地方交付税	60,000	0.1	1	0.0	59,999	-
14 交通安全対策特別交付金	24,000	0.0	24,000	0.0	0	0.0
15 分担金及び負担金	49,150	0.1	55,037	0.1	△5,887	△10.7
16 使用料及び手数料	587,108	0.9	592,735	1.0	△5,627	△0.9
17 国庫支出金	8,073,272	12.9	7,326,080	12.1	747,192	10.2
18 県支出金	4,151,051	6.7	4,065,166	6.7	85,885	2.1
19 財産収入	116,367	0.2	108,100	0.2	8,267	7.6
20 寄附金	1,200,000	1.9	1,000,000	1.7	200,000	20.0
21 繰入金	4,452,791	7.1	3,827,285	6.3	625,506	16.3
22 繰越金	1,000,000	1.6	1,000,000	1.7	0	0.0
23 諸収入	1,720,955	2.8	1,596,593	2.7	124,362	7.8
24 市債	1,838,400	2.9	1,308,500	2.2	529,900	40.5
合 計	62,440,000	100.0	60,379,000	100.0	2,061,000	3.4

第1部 実施計画・当初予算の概要

2 歳 出

区 分	令和6年度		令和5年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 縮 率 (C)/(B) %
1 議 会 費	375,116	0.6	378,373	0.6	△3,257	△0.9
2 総 務 費	6,432,760	10.3	6,109,070	10.1	323,690	5.3
3 民 生 費	26,069,642	41.8	24,107,222	39.9	1,962,420	8.1
4 衛 生 費	6,507,594	10.4	6,831,142	11.3	△323,548	△4.7
5 労 働 費	159,349	0.3	303,893	0.5	△144,544	△47.6
6 農 林 費	443,357	0.7	569,887	1.0	△126,530	△22.2
7 商 工 費	2,221,608	3.6	2,098,191	3.5	123,417	5.9
8 土 木 費	7,515,489	12.0	7,193,023	11.9	322,466	4.5
9 消 防 費	2,141,258	3.4	1,997,297	3.3	143,961	7.2
10 教 育 費	9,613,436	15.4	9,838,355	16.3	△224,919	△2.3
11 災 害 復 旧 費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
12 公 債 費	895,091	1.4	887,247	1.5	7,844	0.9
13 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	62,440,000	100.0	60,379,000	100.0	2,061,000	3.4

令和6年度 一般会計当初予算性質別分類表

歳出

区 分		令和6年度		令和5年度		比 較 増 減	
		当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的 経費	人件費	11,245,139	18.0	10,212,299	16.9	1,032,840	10.1
	扶助費	15,541,867	24.9	14,877,080	24.6	664,787	4.5
	公債費	895,091	1.4	887,247	1.5	7,844	0.9
	小計	27,682,097	44.3	25,976,626	43.0	1,705,471	6.6
投資的 経費	普通建設事業費	5,379,448	8.7	5,097,580	8.5	281,868	5.5
	補助事業費	705,456	1.2	408,629	0.7	296,827	72.6
	単独事業費	4,673,992	7.5	4,688,951	7.8	△14,959	△0.3
	災害復旧費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
	単独事業費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
	小計	5,394,748	8.7	5,112,880	8.5	281,868	5.5
その他 の経費	物件費	13,231,267	21.2	13,194,370	21.9	36,897	0.3
	維持補修費	1,171,156	1.9	1,175,920	1.9	△4,764	△0.4
	補助費等	7,370,179	11.8	7,567,125	12.5	△196,946	△2.6
	積立金	708,165	1.1	582,591	1.0	125,574	21.6
	投資及び 出資金・貸付金	1,104,814	1.7	1,155,753	1.9	△50,939	△4.4
	繰出金	5,727,574	9.2	5,563,735	9.2	163,839	2.9
	予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
小計	29,363,155	47.0	29,289,494	48.5	73,661	0.3	
合 計		62,440,000	100.0	60,379,000	100.0	2,061,000	3.4

令和6年度 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の概要

平成26年4月1日より5%から8%へ、令和元年10月1日より8%から10%へ消費税率が引き上げられたことに伴い、地方消費税率も1.0%から2.2%に引き上げられています。その地方消費税率引上げに伴う増収分については、使途を明確化し、社会保障施策経費に充てることとされています。

令和6年度小牧市一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況は以下のとおりです。

【歳入】

地方消費税交付金	3,965,000千円
うち社会保障財源化分	2,162,727千円

【歳出】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる	
社会保障施策経費の総額	28,401,876千円

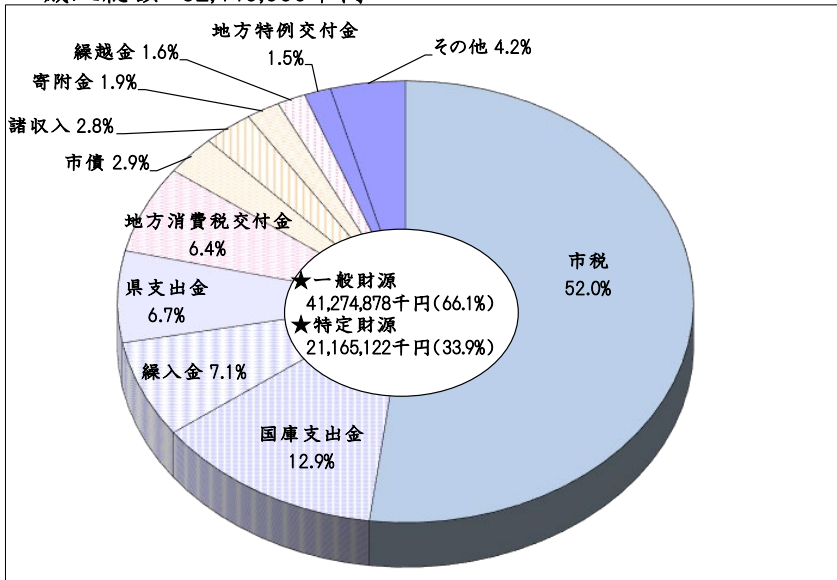
地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当 (単位:千円)

事業名		予算額	一般財源	
			地方消費税充当額	
社会福祉	障害者福祉事業	6,349,971	2,543,107	328,265
	高齢者福祉事業	961,622	692,470	89,384
	児童福祉事業	9,940,976	5,379,307	694,363
	母子福祉事業	715,326	469,463	60,598
	生活保護扶助事業	2,152,235	507,888	65,558
	その他	222,635	173,658	22,416
	小計	20,342,765	9,765,893	1,260,584
社会保険	国民健康保険事業	1,581,653	1,184,298	152,870
	介護保険事業	1,446,013	1,373,352	177,273
	後期高齢者医療事業	1,862,198	1,566,065	202,148
	小計	4,889,864	4,123,715	532,291
保健衛生	病院事業	1,600,000	1,600,000	206,529
	疾病予防事業	1,569,247	1,265,279	163,323
	小計	3,169,247	2,865,279	369,852
合計		28,401,876	16,754,887	2,162,727

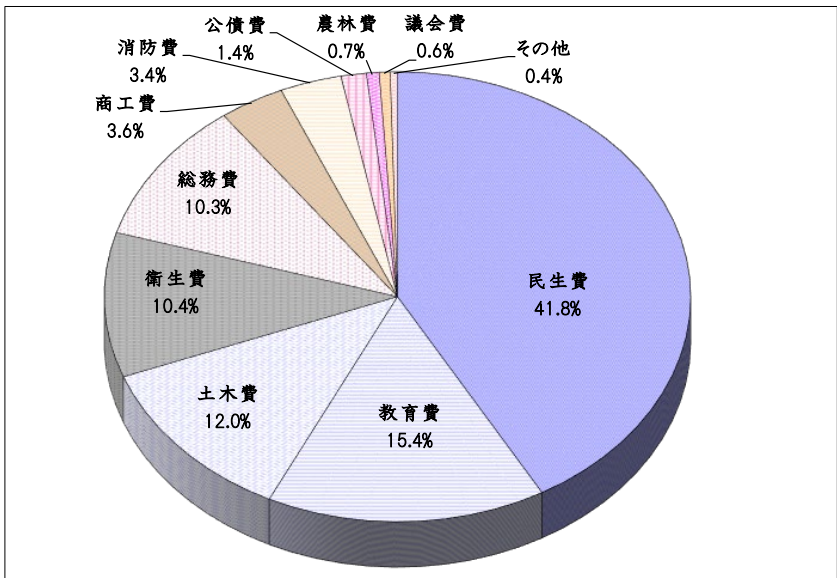
※社会保障財源化分は、令和6年度地方消費税交付金予算額の12/22に相当する額としている。

令和6年度小牧市一般会計当初予算

歳入総額 62,440,000千円



歳出総額 62,440,000千円



新規

市制70周年記念事業

市長公室 秘書政策課

1 予算額 4,361千円

2 目的

令和7年に市制施行70周年を迎える節目の年を、こまきに関わるすべての方々と祝い、先人たちの功績に感謝するとともに、こまきへの愛着と誇りを深め、きらめく未来に向けて人と挑戦のつながりを強める機会とします。

3 事業内容

70周年にふさわしい様々な事業を期間内に実施します。なお、記念事業を効果的に盛り上げていくため、令和6年度から準備や広報等を進めます。

4 市制70周年記念事業実施期間

令和7年1月1日～12月31日

5 事業概要

○市制70周年記念特設サイト作成委託

市制70周年記念事業を広く周知し、機運を醸成するために令和6年度に特設サイトを設置し情報発信に努めます。

○市制70周年記念市民企画事業補助金

市制70周年記念事業として市民団体、学校、企業等が主体的に企画・実施する事業を公募し、選定委員会で補助金を交付する事業を選定します。

【補助額】 対象経費の10/10(上限30万円)



特別会計

土地取得

建設部 用地課

1 予算額 260千円

2 目的 土地取得会計は、土地開発基金の運用収益に係る歳入歳出のほか、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得する事業に係る歳入歳出を経理しています。

3 事業概要

- ・土地管理事業
- ・土地開発基金積立事業

○土地開発基金の状況(令和5年3月31日現在)

運用状況	土地取得会計	310,818,065円
	土地開発公社	1,506,000,000円
運用残額	2,708,081,484円	
基金総額	4,524,899,549円	

土地取得会計管理地
(野口 地内)



国民健康保険事業

福祉部 保険医療課

1 予算額 13,349,149千円

2 目的及び効果 国民健康保険制度は、75歳未満の被用者保険加入者以外の住民を被保険者とし、国民皆保険制度の基盤として社会保障及び住民保健の向上に寄与することを目的としています。

※被保険者数25,052名(令和5年12月末現在)

3 事業概要

(1) 保険給付(主なもの)

- ・療養の給付(診察、処置、手術などの治療又は薬剤)
- ・高額療養費(自己負担限度額を超えた場合)の支給
- ・出産育児一時金及び葬祭費の支給

(2) 保健事業

- ・特定健康診査・特定保健指導の実施
- ・健診結果による医療受診勧奨
- ・糖尿病性腎症重症化予防の実施

(3) 医療費適正化対策

- ・ジェネリック医薬品の利用促進及び差額通知の送付
- ・レセプト点検等(柔整・はり灸含む。)の実施
- ・医療費通知の送付



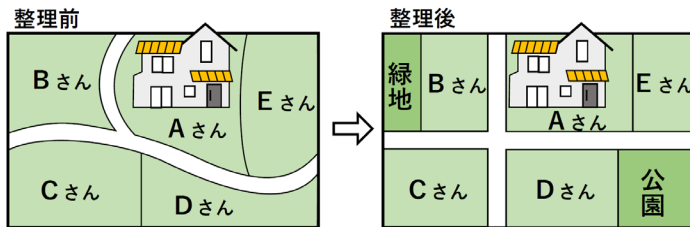
土地区画整理事業

都市政策部 区画整理課

土地区画整理事業は、道路や公園等の整備と宅地の利用増進を図る面的整備事業であり、現在までに市施行9地区(約428ha)、組合施行7地区(約83ha)計16地区(約511ha)がすでに施行済みです。また現在5地区(約221ha)において土地区画整理事業が施行中であり、そのうち市施行で次の4地区を施行しています。

	文津	岩崎山前	小牧南	本庄
予算額	401,607千円	297,092千円	559,234千円	112,522千円
事業年度	平成10年度～ 令和12年度	平成4年度～ 令和8年度	平成6年度～ 令和11年度	令和3年度～ 令和17年度
施行面積	37.6ha	62.2ha	94.0ha	25.4ha
総事業費	14,500,000千円	15,800,000千円	32,800,000千円	10,100,000千円
道路整備率	83.1%	94.3%	89.1%	—

注)道路整備率＝地区内道路整備済延長／地区内道路整備計画延長×100
(令和5年度末見込み)



介護保険事業

- 1 事業年度 平成12年度～
2 予算額 9,326,143千円

福祉部 介護保険課
地域包括ケア推進課
健康生きがい支え合い推進部
健康生きがい推進課
保健センター

- 3 目的及び効果 介護保険制度は、高齢者の介護を社会全体で支え合うための制度です。介護や支援が必要な方の自立と尊厳が保たれた生活を支え続けられるよう、介護保険制度を健全に運営します。

4 事業概要

○介護保険事務

- ・介護保険料の賦課徴収
- ・保険給付費の給付
- ・要介護(要支援)認定に係る調査及び認定
- ・介護事業所の指定、指導

○地域支援事業

- ・介護予防・生活支援サービス事業
- ・一般介護予防事業
- ・地域包括支援センターの運営
- ・在宅医療・介護連携の推進
- ・生活支援体制の整備
- ・認知症総合支援体制の整備
- ・介護サービス相談員の派遣



介護保険の被保険者

第1号被保険者 65歳以上の方

令和5年12月末現在 38,127人

第2号被保険者 40歳以上65歳未満の医療保険加入者

後期高齢者医療

福祉部 保険医療課

1 事業年度 平成20年度～

2 予算額 4,556,923千円

3 目的及び効果 後期高齢者医療制度は、75歳(一定の障がいのある人は65歳)以上の方が加入する医療保険制度で、高齢期における適切な医療の確保を図ることを目的としています。被保険者になると保険証等が交付され、負担割合に応じて療養の給付や高額療養費の支給などを受けることができます。

※被保険者数21,704名(令和5年12月末現在)

4 事業概要 愛知県後期高齢者医療広域連合が保険者として運営を行い、被保険者の認定、保険料の決定、医療の給付などを行います。

市は窓口業務、保険料の徴収などを行います。

- 後期高齢者医療広域連合の行う主な事務
 - ・被保険者の加入・脱退や保険証等の交付
 - ・保険料の決定
 - ・医療を受けたときの給付
- 市が行う主な事務
 - ・申請や届出の受付
 - ・保険料の徴収
 - ・保険証等の引き渡し
 - ・制度に関する広報及び窓口相談



企業会計

病院事業

小牧市民病院事務局 病院総務課
管財課
医事課

1 予算額 29,636,929千円

2 目的及び効果 尾張北部医療圏の中核病院として、救急医療やがん診療、高次医療など、より一層安全で良質な医療を継続的に提供します。

3 事業概要

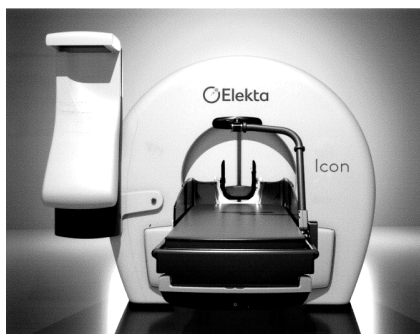
(1)病床数 520床

(2)年間患者数 入院 154,700人
外来 271,300人

(3)主要な建設改良事業

○医療器械器具購入事業

定位放射線治療装置(ガンマナイフ)、移動型 X 線透視診断装置などの医療器械器具購入



< 定位放射線治療装置 (ガンマナイフ) >

水道事業

上下水道部 上下水道経営課
上下水道業務課
上下水道施設課

- 1 予算額 4,899,375千円
(内 建設改良費 1,681,566千円)
- 2 目的 安全な水道水を、安定して供給します。
- 3 事業概要 給水戸数 71,000戸
年間総給水量 19,900,000m³
送水管整備事業(小松寺三丁目外)
送水管布設延長 約300m
配水管改良事業(久保一色外)
配水管布設延長 約5,000m

災害に強い水道にするため、送水管路の整備及び老朽管路の更新による耐震化を進めます。

安全な水道水を安定的にお届けするために



令和5年度実施 県道宮後小牧線外 φ500mm送水管布設工事

下水道事業

上下水道部	上下水道経営課
	上下水道業務課
	上下水道施設課
建設部	河川課

1 予算額 5,054,878千円

(内 建設改良費 1,399,709千円)

2 目的 下水道を整備することによりまちを清潔にし、市民の生活環境と公共用水域の水質保全の向上及び、都市浸水被害の軽減を図ります。

3 事業概要

(1) 接続戸数 51,800戸

(2) 年間総排水量 16,650,000m³

(3) 主要な建設改良事業

○汚水管渠整備事業

市街化区域を中心に、処理区域の拡大を進めます。

(令和6年度供用開始面積:約29ヘクタール)

○雨水施設整備事業

下小針雨水幹線等の整備により都市浸水被害の軽減を図ります。

○農業集落排水施設整備事業

大草地区において、処理施設等の適正な維持管理により良好な水質を確保します。

下水道の役割

● 街がきれいに

ドブや水たまりがなくなり、ハエや蚊のいない衛生的な街になります。



● 川や海がきれいに

汚れた水を処理場できれいにして川や海へ返します。

